



パーティションパネル

組立・取扱説明書

品番 WLP-1107/1109/1112/1607/1609/1612/1807/1809/1812

このたびは、**TRUSCO**。パーティションをお買い上げ頂きまことにありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、お読みになった後は大切に保管してください。



組立前に必ずお読みください！
必ず、この説明書をよくお読みの上、正しく組み立ててくださいますようお願いいたします。

警告

- パネルに寄りかかると、パネルが倒れて怪我をする恐れがあります。
- パネルを組み立てたまま移動しないで下さい。パネルが倒れて怪我をする恐れがあります。
- 傾斜や凹凸のある床面で使用すると、パネルが歪んで倒れてしまい、怪我をする恐れがあります。
- 廃棄するときに、焼却処理はしないで下さい。有毒ガス等が発生する恐れがあります。

注意

- パネルの上に専用のオプションパーツ以外のものは乗せないで下さい。
パネルが転倒して破損したり、怪我をする恐れがあります。
- 風の強い場所には設置しないで下さい。パネルが転倒して破損する恐れがあります。
- 指定された部品以外は使用しないで下さい。製品が破損したり、物が落下して怪我をする恐れがあります。
- 暖房機器や高熱を発する電気機器の近くには設置しないで下さい。製品の変形、火災の原因になる恐れがあります。
- ネジや部品が緩んでいないか定期的に確認し、増し締めをして下さい。
- カバーやキャップが外れた状態で使用しないで下さい。怪我をしたり衣服を傷つける恐れがあります。
- 切断や穴あけ等の改造はしないで下さい。パネルの強度が落ちて倒れたり、怪我をする恐れがあります。
- パネルにぶら下がらないで下さい。パネルが転倒して怪我をする恐れがあります。
特に小さなお子様がいる場所でご使用になる場合は十分にご注意下さい。
- 溝や隙間に指を入れないで下さい。怪我をする恐れがあります。
- 遊具代わりに使用しないで下さい。転倒して怪我をする恐れがあります。
- 本体に異常な歪みや割れが発生した時は直ちに使用を中止して下さい。本体が壊れて怪我をする恐れがあります。
- パーティション以外の用途では使用しないで下さい。
- 組み立て手順に従い、ネジを締めるところは確実に締め、部品をはめるところは確実にはめて下さい。
不十分ですと使用中に製品が破損し怪我をする恐れがあります。
- 直射日光や熱、冷房機器の強風を直接当てないで下さい。反りやゆがみの原因となります。
- パネルを移動するときは2人以上で持ち上げて行って下さい。引きずるとパネルが破損したり床を傷つけることがあります。
- 水分が付着したときは直ちに拭き取って下さい。表面材が変色したり剥がれることがあります。

品質表示

外形寸法（mm）	WLP-1107(BR/NW)：幅 700×厚さ30×高さ1100	WLP-1807(BR/NW)：幅 700×厚さ30×高さ1850
	WLP-1109(BR/NW)：幅 900×厚さ30×高さ1100	WLP-1809(BR/NW)：幅 900×厚さ30×高さ1850
	WLP-1112(BR/NW)：幅1200×厚さ30×高さ1100	WLP-1812(BR/NW)：幅1200×厚さ30×高さ1850
	WLP-1607(BR/NW)：幅 700×厚さ30×高さ1640	
	WLP-1609(BR/NW)：幅 900×厚さ30×高さ1640	
	WLP-1612(BR/NW)：幅1200×厚さ30×高さ1640	
表面材	(パネル) プリント紙化粧繊維板 (アルミ支柱) アルミ成型品	
お手入れ方法	汚れがついたときは、からぶきするか固く絞った布で拭いて下さい。 汚れが酷いときは、薄めた中性洗剤で拭いてから固く絞った布で洗剤を完全に拭き取ってください。	

お問い合わせ先

商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。
ご不明な点は、お買い上げの販売店かお客様相談室にご相談ください。
※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室 ☎0120-509-849
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail: techno.center@trusco.co.jp
<http://www.orange-book.com/>



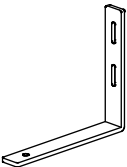
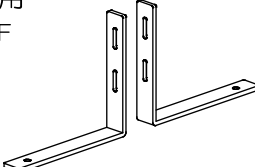
紙 本誌

MADE IN JAPAN

パネル・部品

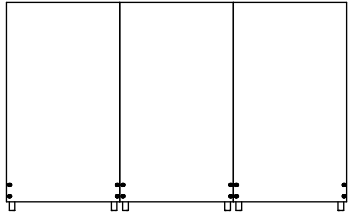
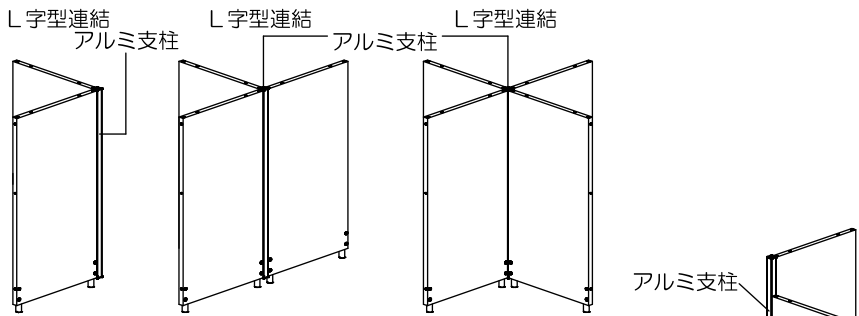
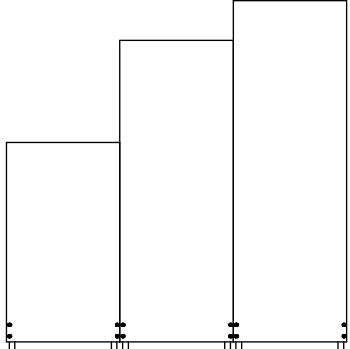
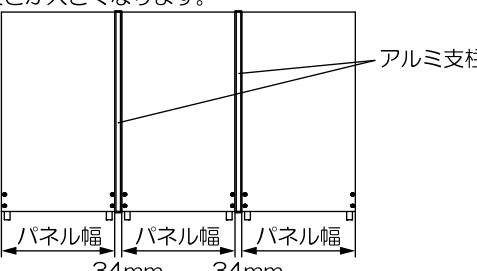
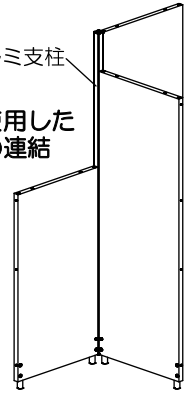
高さ1100mm	付属部品	連結金具 6個	穴キャップ 13個
WLP-1107 幅700mm WLP-1109 幅900mm WLP-1112 幅1200mm	Wシャフト 2個	スペーサー 2個	
	ネジ付シャフト 4個	レンチ 1個	
	ハーフシャフト 4個	皿ボルト 1個	
	木ダボ 1個		
	高さ1640mm	付属部品	連結金具 6個
WLP-1607 幅700mm WLP-1609 幅900mm WLP-1612 幅1200mm	Wシャフト 2個	スペーサー 2個	
	ネジ付シャフト 4個	レンチ 1個	
	ハーフシャフト 4個	皿ボルト 1個	
	木ダボ 2個		
	高さ1850mm	付属部品	連結金具 6個
WLP-1807 幅700mm WLP-1809 幅900mm WLP-1812 幅1200mm	Wシャフト 2個	スペーサー 2個	
	ネジ付シャフト 4個	レンチ 1個	
	ハーフシャフト 4個	皿ボルト 1個	
	木ダボ 3個		

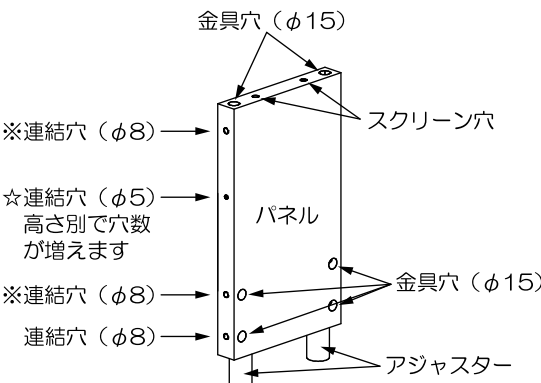
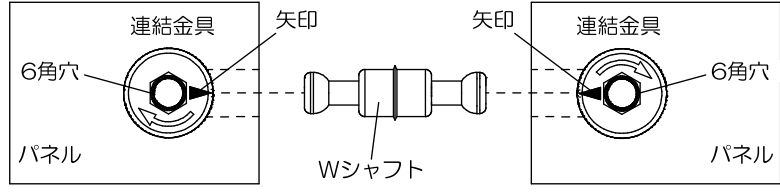
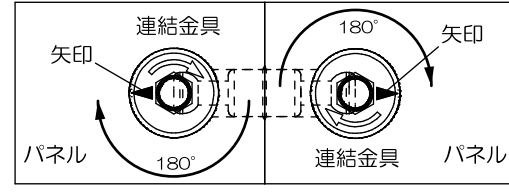
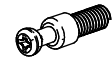
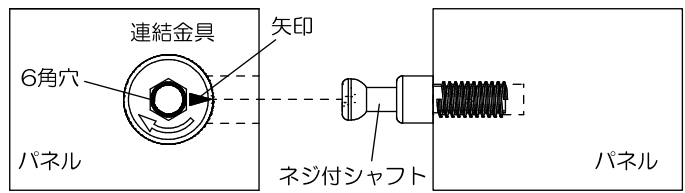
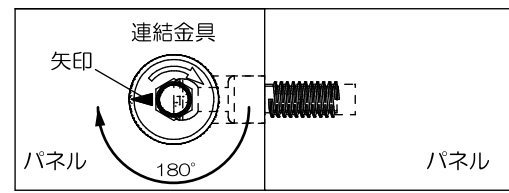
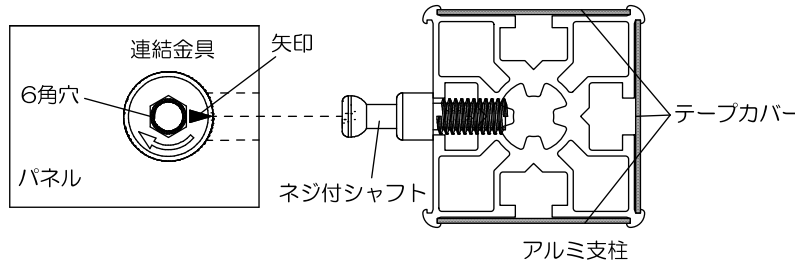
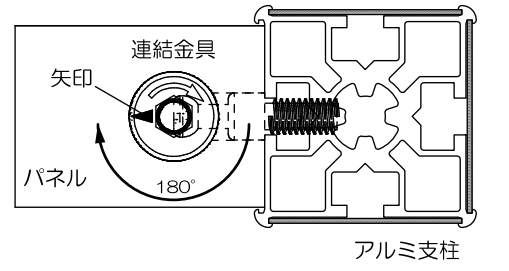
安定脚セット（別売り）

片側用 WP1F  1脚	スペーサー 1枚 	ボルト 2個 	両側用 WP2F  2脚	スペーサー 2枚 	ボルト 4個 
	ワッシャー 2枚 	スプリング ワッシャー 2枚 		ワッシャー 4枚 	スプリング ワッシャー 4枚 

アルミ支柱セット（別売り）	
高さ1065mm WPA-1055	※アルミ支柱の3面にはテープカバー、両端には樹脂キャップが取り付けられています。
高さ1605mm WPA-1595	
高さ1815mm WPA-1805	

エンドカバー（別売り）		
長さ210mm WPE-0210 	長さ540mm WPE-0540 	長さ750mm WPE-0750 
H1595とH1805の段差用	H1055とH1595の段差用	H1055とH1805の段差用
長さ1055mm WPE-1055 		
長さ1595mm WPE-1595 		
長さ1805mm WPE-1805 		
※エンドカバーは添付の両面テープでパネルサイドに貼り付けます。		

パネルの連結でできること	
① 直線連結（同じ高さ同士の連結） 	③ L字型・T字型・十字型の連結 直線連結以外の連結ではその連結部分にアルミ支柱が必要です。 L字型連結 L字型連結 L字型連結 
② 直線連結（違う高さ同士の連結） 	④ アルミ支柱を使用した直線連結 この場合アルミ支柱の長さ(34mm)分づつ長さが大きくなります。 アルミ支柱  ⑤ アルミ支柱を使用した違う高さ同士の連結 アルミ支柱  ※アルミ支柱は一番背の高いパネルと同じ高さのものを使用してください。

部品説明	
連結に使用するパネルと部品 	連結金具 Wシャフト ネジ付シャフト ハーフシャフト モダボ 穴キャップ スペース レンチ 皿ボルト
連結に使用する穴は基本的に※印の付いた穴（一番上と下から2番目）を使用しますが、高さ違いの連結で☆印の穴を使用することがあります。その他の連結穴は連結金具を固定するために使用します。	矢印 連結金具 6角穴 連結金具の穴の中はM6ネジになっています。安定脚等を固定するのに使用します。
連結部品の使い方	
● Wシャフトを使用した連結 	Wシャフトを使用する連結は、パネルとパネルを直接連結する場合です。
① 連結金具は各々のパネル上の金具穴（2箇所）とパネル下の金具穴（4箇所）に、矢印を外に向けて差し込んでおきます。 ※連結金具は6角穴を必ず手前に向けて穴に差し込んでください。	② Wシャフトを一方のパネルの連結穴（上下2箇所）に差し込んで、連結金具の6角穴にレンチを差し込み下図のように180°回転させて締め付けます。同じ要領でもう片方も締め付けて完了です。
	
● ネジ付シャフトを使用した連結 	ネジ付シャフトを使用する連結は、違う高さ同士のパネルの連結とパネルとアルミ支柱を連結する場合です。
① 連結金具は各々のパネル上の金具穴（2箇所）とパネル下の金具穴（4箇所）に、矢印を外に向けて差し込んでおきます。 ※連結金具は6角穴を必ず手前に向けて穴に差し込んでください。 ネジ付シャフトは、パネル同士の場合連結穴（φ5の最上段）に直接ネジ込んで止めておきます。アルミ支柱の場合は支柱の4面にネジ穴が数箇所づつ開いています。3面に差し込まれているテープカバー（木目柄）を抜き取るとネジ穴が出てきます。連結プランに合わせて相手パネルの連結金具（2箇所）と同じ高さのネジ穴に取り付けてください。	② パネル又は、アルミ支柱に取り付けておいたネジ付きシャフトを連結穴に差し込んで、連結金具の6角穴にレンチを差し込み下図のように180°回転させて締め付けます。
	
	

● ハーフシャフトの使い方

ハーフシャフトは、直接連結に使用しない連結金具の固定用です。最下段の連結金具の固定や違う高さ同士のパネル連結で背の高い方のパネルの上の連結金具の固定に使用します。

- 1 連結金具は各々のパネル上の金具穴(2箇所)とパネル下の金具穴(4箇所)に、矢印を外に向けて差し込んでおきます。
※連結金具は6角穴を必ず手前に向けて穴に差し込んでください。
 下図のように連結に使用しない連結金具の連結穴に差し込んで、連結金具の6角穴にレンチを差し込み下図のように180°回転させて締め付けます。

注意!! 連結金具は矢印の向きに注意して180°以上回さないでください。破損することがあります。

※回し過ぎないように連結金具の矢印の向きを確認しながら回してください。
 ※連結金具は不要な場合でも必ず金具穴に取り付けてください。穴キャップの取り付けに必要です。

パネルの連結方法(ここでは主に高さ1055mmタイプで説明します)

① パネル同士の直線連結(同じ高さ同士の連結の場合)

※連結金具は不要な場合でも必ず金具穴に入れておいてください。後で組み替える場合に必要となります。

スペースはパネルの連結後、パネル上部の金具穴を隠すための穴キャップの取り付け補助部品です。先にスペースの穴に穴キャップを差し込んでからスペースごと金具穴にはめ込みます。

皿ボルトはパネル上の連結穴から連結金具を取り出す時、連結金具のネジ穴にねじ込んで引き上げるのに使います。

パネルエンドの処理
 穴キャップの代わりにエンドカバー(5サイズ・別売)もご用意しております。
 ※次頁「エンドカバーの取り付け方法」参照

安全にお使いいただくために以下の点にご注意下さい。

1. 直線連結の長さは3600mm以下にしてください。
2. L字型のレイアウトでは短い面が長い面の2分の1以上になるようにして下さい。

② パネル同士の直線連結(違う高さ同士の連結の場合)

ネジ付シャフトはパネル側面の、高さの合う穴に直接ネジ込んで取り付けます。

③ パネルとアルミ支柱の連結(L字型・T字型・十字型の連結の場合)

● アルミ支柱に部品の取り付け ● アルミ支柱との連結

- アルミ支柱上のキャップの皿ボルトを緩めてはずします。
- パネルを取り付けたい面のテープカバーを抜いて、アルミ支柱の中にある、パネルの連結金具と同じ高さのネジ穴にネジ付シャフトを取り付けておきます。

皿ボルト
キャップ
テープカバー
アルミ支柱
ネジ付シャフト
連結金具
ハーフシャフト

ネジ付シャフトはアルミ支柱側面の高さの合う穴にネジ込んで取り付けます。

- 段差のできたアルミ支柱の側面には抜き取ったテープカバーを段差の長さに切って再度差し込んでください。
- 最後にキャップをはめて皿ボルトで固定します。

皿ボルト
キャップ
テープカバー
アルミ支柱
ネジ付シャフト

穴キャップとアジャスター

- 連結金具の両端の穴には穴キャップを差し込み金具を隠します。
- 床面の凹凸等でパネルが傾いたり、一部が浮いたりしたときは、アジャスターを回してパネルが水平になるように微調整をして下さい。

穴キャップ
連結金具
アジャスター

安定脚の取り付け方法

片側安定脚の取り付け

スペーサー
ワッシャー
スプリングワッシャー
ボルト
安定脚
連結金具
穴キャップ

※6角穴の方から先に取り付けます。

安定脚を取り付ける場合パネル下の穴に取り付けた連結金具へボルトを締め付けて取り付けますが、連結金具の6角穴のほうから取り付けてください。

両側安定脚の取り付け

スペーサー
ワッシャー
スプリングワッシャー
ボルト
安定脚
連結金具

※6角穴の方から先に取り付けます。

エンドカバーの取り付け方法

エンドカバーは、裏面に添付してある両面テープでパネル側面に貼り付けます。貼り付ける場合パネルの上の端に揃えて、上から押さえて貼り付けてください。

両面テープ
エンドカバー

※詳しくはエンドカバー同梱の取り付け方法をご参照ください。

安定脚の取り付け位置

直線連結の場合、両端と複数連結では2枚で1セットずつ両側に取り付けてください。